

3

One day, while a fox was fishing in a river,  
he stumbled on a single crane there.

(Oh, there's a crane here. He can easily and quickly  
catch lots of fish using his long beak. I'm so jealous...  
Oh, that's right...!)

At that moment, the fox came up with some nasty  
idea.

The fox then, spoke to the crane.





5

"Hello, Mr. Crane!"

"Hi, Mr. Fox. How can I help you?"

"Well, actually, I wanted to be friends with you.

If you don't mind, why don't you come to my house  
and have dinner together?"

"Can I really!? I'd love to visit your house."

The crane answered so in delight.





あるひ、かわで さかなを つっていた きつねは、  
そこで いちわの つるを みつけました。

(あ、つるだ。いいなあ、あいつは あの  
ながい くちばしで、ひょいひょいと さかなを  
つかまえられてさ。うらやましいなあ・・あ、そうだ！)

そのとき ふと きつねの あたまに、  
いじわるな かんがえが うかんできました。

きつねは さっそく、つるに はなしかけました。





「やあ つるさん、こんにちは！」

「こんにちは、きつねさん。なにか ごようですか？」

「はい。じつは ぼく、まえから つるさんと  
ともだちに なりたいと おもっていたんです。

よかったら、こんばん ぼくの いえで  
いっしょに おしょくじ しませんか？」

「え、いいんですか！」

それでは ぜひ おじゃまさせて いただきます」

つるは、よろこんで そう こたえました。

